

# 福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	総合科学教育研究センター 人文社会科学系領域(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 2: 473-474
Issue Date	2022-03-22
URL	<a href="http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1842">http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1842</a>
Rights	©2022 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2024-09-20T16:31:31Z

## 〔原 著〕

Sakamoto A, Matsuzuka T, Yamaya Y, Suzuki S, Iwadata M, Suzuki S, Hashimoto Y, Suzuki O, Suzuki S, Yokoya S, Ohira T, Yasumura S, Ohto H, Kamiya K, Shimura H. Cytological examination of the thyroid in children and adolescents after the Fukushima Nuclear Power Plant accident: the Fukushima Health Management Survey. *Endocrine Journal*. 2021; 67(12):1233-1238.

## 研究発表等

### 〔研究発表〕

関野瑞希. 甲状腺癌における PD-L1 発現と BRAF 遺伝子変異の検討. 第 21 回うつくしま甲状腺フォーラム; 20200221; 郡山.

鈴木英明, 田近洋介, 小菅優子, 小林浩二, 黒崎祥史, 井本明美, 石井直仁, 青山直善, 志村浩己, 市川尊文. ヒト血小板はヒートショックプロテイン 72 により凝集が促進される. 第 60 回日本臨床化学会年次学術集会; 20201030; 東京. *臨床化学*. 49(1):172.

石井直仁, 黒崎祥史, 井本明美, 池永秀樹, 土筆智晶, 小幡進, 鈴木英明, 横場正典, 市川尊文, 竹中恒夫, 片桐真人. 腎症発症前糖尿病ラットの腎皮質におけるミトコンドリア品質管理機構について. 第 60 回日本臨床化学会年次学術集会; 20201030; 東京. *臨床化学*. 49(1):180.

岩館学, 光武範吏, 松本佳子, 鈴木聡, 水沼廣, 中野恵一, 中村泉, 福島俊彦, 山谷幸恵, 斎藤勝治, 鈴木眞一. 甲状腺癌における BRAFV600E 変異検出のための免疫組織学染色の有用性について. 第 63 回日本甲状腺学会学術集会; 20201119-1215; Web.

### 〔シンポジウム〕

山谷幸恵. 甲状腺細胞診—さらなる発展へ向けての展望— 甲状腺領域における LBC 検体の有効活用. 第 61 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会); 20200620-719; Web.

## 総合科学教育研究センター 人文社会科学系領域

## 論 文

### 〔原 著〕

Yasuta T, Pyshkin E. Manga design and role language in the context of cross-cultural communication of

language learning. 202003; INTED2020 Proceedings. 1-9.

Bahng EJ, Yasuta T, Shin J, Wong S. Images of Scientists Portrayed by Japanese Computer Science and Engineering College Students. International Journal of Social Policy and Education. 202003; 2(1):89-111.

本多創史. ワイズマン遺伝学説と断種手術—海野幸徳の選択—(下). 生物学史研究. 202006; 100(1):1-15.

立柳聡. 多摩川源流域周辺の位牌分け —特色と村落構造との相関をめぐって—. 東洋大学大学院紀要 . 202003; 56:1-15.

三澤文紀. 看護学生が日常的に個人利用可能なストレス低減ツール開発の試み①: 解決志向アプローチ(SFA)の応用を中心に. 福島県立医科大学総合科学教育研究センター紀要. 202011; 9:45-53.

立柳聡. 『現代文化と社会教育』の今日的示唆. 明治大学社会教育主事課程年報. 202003; 29:20-26.

#### 〔総説等〕

立柳聡. 白山人類学研究会創設の思いと松本誠一先生との30年. 白山人類学. 202003; 23:1-5.

## 研究発表等

#### 〔研究発表〕

Yasuta T. Can Manga be used to teach academic writing? : L2 writing through Manga narration. The 18th Hawai'i International Conference on Education; 20200104; Honolulu, USA.

Yasuta T, Pyshkin E. Manga design and role language in the context of cross-cultural communication of language learning. 14th International Technology, Education and Development Conference. 20200303; Valencia, Spain; INTED2020 Proceedings. 1-9.

#### 〔シンポジウム〕

立柳聡. 子どもの権利条約採択 30 周年の今、日本の子どもの育ちの現状をどうみるか? 第 69 次東京教育研究集会「学校づくりと地域」分科会; 20200207; 東京.

## 総合科学教育研究センター 自然科学系領域

## 論 文